

2013 秋九鼎会 症例検討フォーマット

【症例】 47 歳女性

【主訴】 不正性器出血

【現病歴】 半年前から不正性器出血がほぼ毎日持続しており、多い日には 1 日にナプキンを 4 回代える必要がある。産婦人科で器質疾患のチェックをうけるが、明らかな異常が認められず、月経停止はしたくないため受診。

【既往歴】 糖尿病 高血圧

【現症】 身長 165 cm 体重 68 kg 診察 1 月 4 日

凝血塊が多く出る。凝血塊の背景の血液は赤みが強い。現在は痛みは感じていないが、以前は月経痛が強かった。イライラしやすく、2 日に 1 回程度は怒りを爆発させる。暑がり、冬でも薄着で暖房はいらない。夏場は汗が頭から噴き出る。興奮すると汗がでる。食欲も更新し、食べ過ぎてしまう。便秘なし、下痢なし、腹部の張りなし。口渇がある。動悸あり。労作で息切れあり。

望診：色白 眼のギラツキあり

舌診 舌胖大 やや白色の苔あり 舌下静脈怒張あり

脈診：沈 滑 弦 有力 皮膚湿潤

腹診：腹力有力 胸脇苦満軽度あり 腹直筋緊張軽度 臍傍圧痛あり

背景の血液の色は明るい赤み。
皮膚の湿潤は発疹、かゆみは伴わない。

舌の赤みは正常からやや暗淡。

月経痛は鈍い重い腰の痛みと下腹の刺すような痛み。

慢性的なストレスは持続しており、症状出現の直前は仕事が増えたとのこと。
現在もストレスは持続しています。

不眠はなし。
不安はないが、イライラはある。

脈やや数
脈細なし

喘息や咳嗽なし。

尿は色が濃いですが、量が出ている。

サメ肌なし。